

屋久島国立公園

千年を超えて巨樹が息づく
日本屈指の山岳島と
大地の熱と荒波が育む命溢れる火山島



屋久島国立公園の屋久島と口永良部島は、ともに黒潮が流れる豊かな海にある島です。12kmしか離れていないにも関わらず、全く異なる成立過程と自然景観を有しています。屋久島は、九州最高峰の山々が聳える急峻な地形を有するとともに、樹齢千年を超えるスギなどの巨樹・巨木の天然林が広がる特異な自然景観を有しており、その「自然美」は世界

遺産の顕著な普遍的価値として認められています。一方、口永良部島は現在も火山活動が続く薩南諸島最大の火山島です。島東部には火山景観が広がり、海岸部には荒波に削られた海岸崖や海食洞窟などの自然海岸が残っています。また、火山島でながら植生に覆われ、エラブオオコウモリなどの屋久島とは異なる動物もみられます。

指定	2012年3月16日
面積	24,566 ha(陸域のみ)
	鹿児島県

水のある風景を楽しむ



永田浜



大川の滝(おおこのたき)

山や植物を楽しむ



白谷雲水峡



宮之浦岳

文化・くらしにふれる



湯向温泉



岳参り

生き物に出会う



ヤクシカ



エラブオオコウモリ

Itinerary

樹齢千年を超える屋久杉のある
屋久島の森を歩き、
人と森の歴史を紐解き未来へ継ぐ姿を知る

樹齢千年を超える巨樹が息づく『屋久島』で、人と森が共生してきた歴史を感じる旅へ。かつての林業集落「小杉谷」では、島民生活の向上のためにスギの伐採が行なわれた歴史、人々と森との関わりを屋久島のガイドが伝え、トロッコ軌道を散策し、屋久杉の木工を楽しみます。また、照葉樹浴では、野生のヤクシカやヤクシマザルとの遭遇を期待しながら、木々の枝が覆う自然のトンネルの中にいるような感覚に浸ります。島の多様な価値に触れ、未来に続く自然と人間の共生の在り方を考えます。

webサイトへ



Day 1

屋久島固有の
自然の成り立ちや特徴、
その自然と人がどのように
共生してきたのかを学ぶ

11:00 ● 宮之浦港または屋久島空港



レンタカー

12:00 ● 昼食

13:00

13:00 ● 屋久島世界遺産センター

14:00



レンタカー

15:00 ● 屋久杉トレッキング

17:00



レンタカー

18:15 ● ホテル(屋久島尾之間地区)

Day 2

小杉谷集落で、人の生活の営みと
屋久杉との深いかかわりを感じ
歴史に触れる

8:00 ● ホテル出発



レンタカー

8:30 ● 散策&屋久杉木工体験

17:00
伐採の背景と人と森との
関わりを知る



レンタカー

● 宿泊地 屋久島尾之間地区

Day 3

照葉樹林の鬱蒼とした森を
冒険気分で探索し、
屋久島の原始的な
自然景観を堪能

8:00 ● ホテル出発



レンタカー

8:30 ● 照葉樹林で森林浴

12:30
海岸から山頂部まで
国立公園特別保護地区となっている
西部地域で野生動植物の
観察を行います。

12:30 ● 昼食



レンタカー

14:00 ● 宮之浦港または屋久島空港

お問い合わせ

九州地方環境事務所

location 〒860-0047
熊本市西区春日2丁目10番1号

TEL 096-322-2412

MAIL REO-KYUSHU@env.go.jp

屋久島自然保護官事務所

location 〒891-4311
鹿児島県熊毛郡屋久島町

TEL 0997-46-2992

MAIL REO-KYUSHU@env.go.jp